

令和元年7月9日

東北地区大学図書館協議会
各加盟館館長 殿

東北地区大学図書館協議会
平成30年度合同研修会担当館
福島大学附属図書館長
副学長(学術情報・大学関連携担当)
塘 忠顕
(公印省略)

東北地区大学図書館協議会合同研修会の開催について (案内)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成30年度東北地区大学図書館協議会合同研修会は、下記により福島大学を会場として開催することとなりましたので、関係職員の参加についてご配慮くださいますようお願い申し上げます。

なお、参加を希望される場合は、別添参加申込書により下記宛にEメールで、令和元年7月31日(水)までご連絡くださいますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和元年8月22日(木)
13時30分～17時00分(受付は13時00分から)
※研修会受付前の12時30分～13時まで、希望される方に
福島大学附属図書館見学ツアーを開催します。
- 2 会 場 福島大学附属図書館本館1階ラーニングコモンズ1
- 3 テー マ 「新しい学び」を創発する大学図書館・図書館職員の役割とは」
- 4 内 容 別紙1開催要項のとおり
- 5 定 員 約40名(参加者多数の場合は調整させていただく場合があります)
- 6 お申込み・お問い合わせ先
〒960-1293 福島市金谷川1番地
福島大学学術情報課(附属図書館)近・小山
電話 : 024-548-8082
FAX : 024-548-2377
E-mail : k-soumu@lib.fukushima-u.ac.jp

*申込みは別紙2「参加申込書」により、E-MAILで申し込み下さい。

なお、メールの件名は「平成30年度合同研修会申込：〇〇図書館」としてくだ
さい。

【別紙1】

平成30年度東北地区大学図書館協議会合同研修会開催要項

1. 日 時 : 令和元年8月22日(木) 13:30~17:00
2. 会 場 : 福島大学附属図書館本館1階ラーニングcommons1
3. テーマ : 「新しい学び」を創発する大学図書館・図書館職員の役割とは
4. 趣 旨 :

高等教育の一翼を担う大学図書館は、昨今の社会構造の変化に伴う大学全体の変容と無関係ではいられない存在である。具体的に教育・学習の文脈では、アクティブラーニングの拡がりとともにラーニングcommonsが整備活用されつつあり、特にその機能と親和性のある大学図書館で展開される各種学習支援やICT教育等は、大学における「新しい学び」に直結するものである。

そのため、今後大学図書館は、従来の学術情報基盤としての機能を果たすことはもちろんのこと、前述のような大学教育・学習にもさらに直接的に関与していく必要がある。それは、教職員・学生それぞれの知的探究・協働的な学びの拠点として大学図書館はいかにあるべきか」という創造的な問いに還元される。

そこで、本研修会では①高等教育における研究・教育・学習をリードする大学図書館のあり方、さらには、②図書館職員が担うべき役割と求められる資質・能力、という検討課題にもとづいて講演とワークショップを設定した。具体的には、大学図書館を取り巻く高等教育の趨勢から先進的な実践までを対象としたマクロ・メソレベルでの分析的な講演に続いて、ワークショップでは講演から得た知見をマイクロレベル(自身の業務・実践)に還元することを目的としている。参加者一人ひとりが自身の文脈に応じた具体的かつ現実的な取組を創発するためのきっかけのひとつに、本研修会が位置づくことを期待したい。

5. スケジュール:

12:30~13:00 図書館見学ツアー(30分)

13:00~13:30 受付

13:30~13:40 開会

13:40~15:10 第1部:講演(90分)

演 題: 教育と学習に関与する図書館員の資質・能力を問う

ーサービス「提供」から支援を通じた「教育」へー

講 師: 井上 真琴 氏(同志社大学学生支援機構事務部長)

15:10~15:20 休憩

15:20~16:30 第2部:ワークショップ(70分)

ファシリテーター: 鈴木 学 氏(福島大学教育推進機構特任准教授)

16:30~17:00 ラップアップ(総括・まとめ)・閉会

(予定)

情報交換会 17:20~18:50 (会費3,000円)